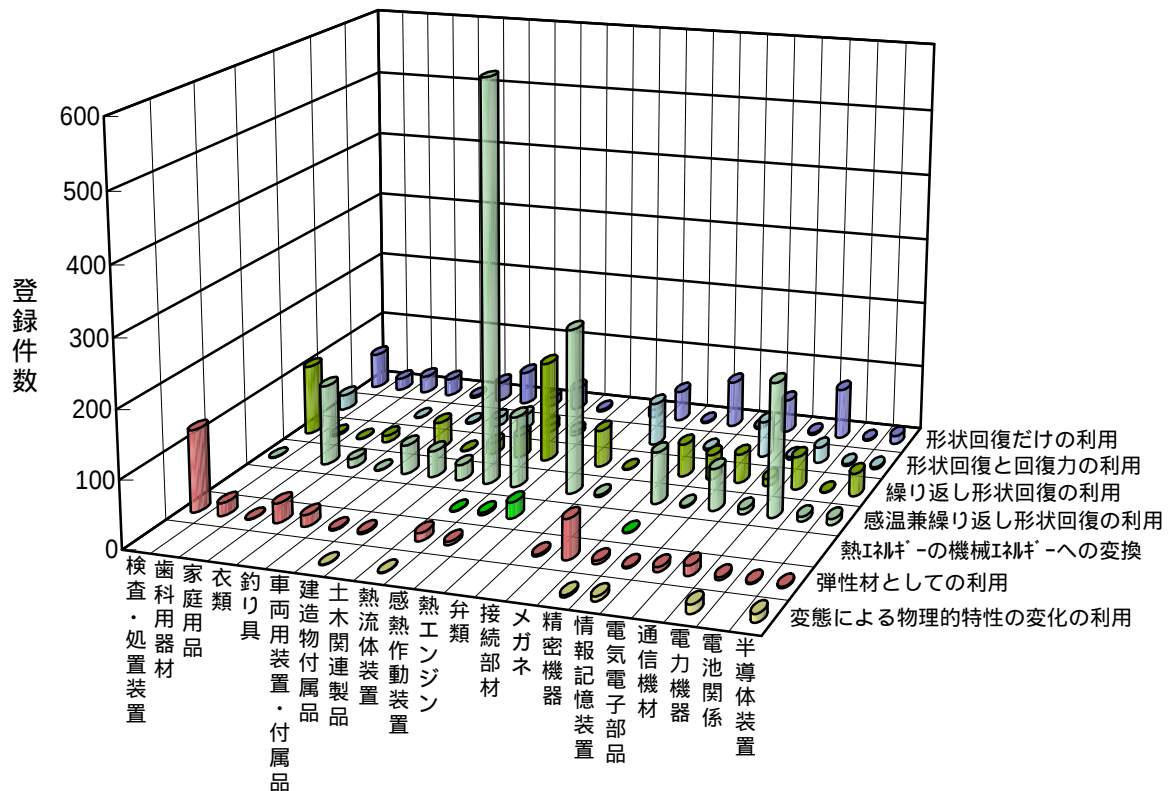


形状記憶合金の機能が活用される応用技術



形状記憶合金は機能材料としていくつかの材料機能を有しているが、最も多く利用されているのは感温兼繰返し形状を回復する機能である。熱流体装置、弁類、電力機器、感熱差動装置、家庭用品などを対象にその機能を活用した実用製品の開発が進められている。またその機能の特殊な使い方に弾性材としての利用がある。これはゴムのように、外力を除けば元の状態に戻ってしまう超弾性効果を巧みに利用するもので、医療用ガイドワイヤー、歯列矯正ワイヤー、ブラジャーワイヤー、携帯電話器用アンテナのような用途で効果を発揮している。

形状記憶合金の材料機能と応用技術の技術マトリックス



SHAPE MEMORY ALLOY

1978～2000年5月までに
公開の出願で登録されているもの